

## 非稼働病棟（※）を有する医療機関の協議について

資料3-2

|   | 医療機関名    | 所在地          | 許可<br>病床数 | 非稼働<br>病床数 | 非稼働の時期        | 非稼働の理由   | 今後の計画（2025年に向けた対応方針）   |
|---|----------|--------------|-----------|------------|---------------|--|--|
| 1 | 合志第一病院   | 合志市御代志812-2  | 132床      | 35床        | 平成29年1月から現在まで | 看護職員、介護職員の不足により施設の基準が満たせなくなったため。現状も人員不足が継続しており非稼働状態にある。                            | 現在は、非稼働状態であるが、地域の病床機能の状況を踏まえ、回復期での再稼働を目指したいと考えている。今後も看護師等の募集を行い、職員の充足に向け、人員確保を積極的に行っていく予定。併せて、介護医療院への転換も視野に入れた検討もしていきたい。今後の方針が明確になった時点で、改めてその内容を提示したい。   |
| 2 | 黒川産婦人科医院 | 菊池市隈府1075-23 | 16床       | 16床        | 平成28年4月から現在まで | 院長が高齢となり、体調が万全でなくなり、分娩を一時休止した。22週までの流産・中絶後の経過観察のための稼働病床数2床を届出していたが、該当する患者がいなかったため。 | 今後、入院が必要な患者に対しては、設備の整った医療機関への受診を勧めていく。なお、後継者が2020年度末までに泌尿器科、内科での開業を予定しており、当院を継承予定。病床については、前立腺癌の前立腺生検指定医療機関及び体外衝撃波結石碎石術指定医療機関の認定を目指しており、そのための必要最小限の病床数を含め今後の方針を検討中。今後の方針が明確になった時点で、改めてその内容を提示したい。 |

※非稼働病棟：過去1年間に一度も入院患者を収容しなかった病床のみで構成される病棟（平成30年（2018年）2月7日付け厚生労働省通知による）